



Sun SPARC® Enterprise M8000/M9000 サーバ 開梱の手引き

Sun Microsystems, Inc.
www.sun.com

Part No. 820-1447-10
2007 年 4 月, Revision A

Submit comments about this document at: <http://www.sun.com/hwdocs/feedback>

Copyright 2007 富士通株式会社 〒 211-8588 神奈川県川崎市中原区上小田中 4-1-1 , Japan All rights reserved.

本書には、Sun Microsystems, Inc. により提供および修正された技術情報が含まれています。

Sun Microsystems, Inc. および富士通株式会社は、それぞれ本書に記述されている製品および技術に関する知的所有権を所有または管理しています。これらの製品、技術、および本書は、著作権法、特許権などの知的所有権に関する法律および国際条約により保護されています。これらの製品、技術、および本書に対して Sun Microsystems, Inc. および富士通株式会社が有する知的所有権には、<http://www.sun.com/patents> に掲載されているひとつまたは複数の米国特許、および米国ならびにその他の国におけるひとつまたは複数の特許または出願中の特許が含まれています。

本書およびそれに付属する製品および技術は、その使用、複製、頒布および逆コンパイルを制限するライセンスのもとにおいて頒布されます。富士通株式会社と Sun Microsystems, Inc. およびそのライセンサーの書面による事前の許可なく、このような製品または技術および本書のいかなる部分も、いかなる方法によっても複製することが禁じられます。本書の提供は、明示的であるか黙示的であるかを問わず、本製品またはそれに付随する技術に関するいかなる権利またはライセンスを付与するものでもありません。本書は、富士通株式会社または Sun Microsystems, Inc. の一部、あるいはそのいずれかの関連会社のいかなる種類の義務を含むものでも示すものでもありません。

本書および本書に記述されている製品および技術には、ソフトウェアおよびフォント技術を含む第三者の知的財産が含まれている場合があります。これらの知的財産は、著作権法により保護されているか、または提供者から富士通株式会社および/または Sun Microsystems, Inc. へライセンスが付与されているか、あるいはその両方です。

GPL または LGPL が適用されたソースコードの複製は、GPL または LGPL の規約に従い、該当する場合に、お客様からのお申し込みに応じて入手可能です。富士通株式会社または Sun Microsystems, Inc. にお問い合わせください。

この配布には、第三者が開発した構成要素が含まれている可能性があります。

本製品の一部は、カリフォルニア大学からライセンスされている Berkeley BSD システムに由来しています。UNIX は、X/Open Company Limited が独占的にライセンスしている米国ならびに他の国における登録商標です。

Sun、Sun Microsystems、Sun のロゴ、Java、Netra、Solaris、Sun Ray、Answerbook2、docs.sun.com、OpenBoot、および Sun Fire は、米国およびその他の国における Sun Microsystems, Inc. の商標または登録商標です。

富士通および富士通のロゴマークは、富士通株式会社の登録商標です。

すべての SPARC 商標は、SPARC International, Inc. のライセンスを受けて使用している同社の米国およびその他の国における登録商標です。SPARC 商標が付いた製品は、Sun Microsystems, Inc. が開発したアーキテクチャーに基づくものです。

SPARC64 は、Fujitsu Microelectronics, Inc. および富士通株式会社が SPARC International, Inc. のライセンスを受けて使用している同社の商標です。

OPEN LOOK および Sun™ Graphical User Interface は、Sun Microsystems, Inc. が自社のユーザーおよびライセンス実施権者向けに開発しました。Sun Microsystems, Inc. は、コンピュータ産業用のビジュアルまたはグラフィカル・ユーザー



インタフェースの概念の研究開発における Xerox 社の先駆者としての成果を認めるものです。Sun Microsystems, Inc. は Xerox 社から Xerox Graphical User Interface の非独占的ライセンスを取得しており、このライセンスは、OPEN LOOK GUI を実装しているかまたは Sun の書面によるライセンス契約を満たす Sun Microsystems, Inc. のライセンス実施権者にも適用されます。

United States Government Rights - Commercial use. U.S. Government users are subject to the standard government user license agreements of Sun Microsystems, Inc. and Fujitsu Limited and the applicable provisions of the FAR and its supplements.

免責条項：本書または本書に記述されている製品や技術に関して富士通株式会社、Sun Microsystems, Inc. またはそのいずれかの関連会社が行う保証は、製品または技術の提供に適用されるライセンス契約で明示的に規定されている保証に限ります。このような契約で明示的に規定された保証を除き、富士通株式会社、Sun Microsystems, Inc. およびそのいずれかの関連会社は、製品、技術、または本書に関して、明示、黙示を問わず、いかなる種類の保証も行いません。これらの製品、技術、または本書は、現状のまま提供され、商品性、特定目的への適合性または第三者の権利の非侵害の黙示の保証を含みそれに限定されない、明示的であるか黙示的であるかを問わない、なんらの保証も、かかる免責が法的に無効とされた場合を除き、行われないものとします。このような契約で明示的に規定されていないかぎり、富士通株式会社、Sun Microsystems, Inc. またはそのいずれかの関連会社は、いかなる法理論のもと第三者に対しても、その収益の損失、有用性またはデータに関する損失、あるいは業務の中断について、あるいは間接的損害、特別損害、付随的損害、または結果的損害について、そのような損害の可能性が示唆されていた場合であっても、適用される法律が許容する範囲内で、いかなる責任も負いません。

本書は、「現状のまま」提供され、商品性、特定目的への適合性または第三者の権利の非侵害の黙示の保証を含みそれに限定されない、明示的であるか黙示的であるかを問わない、なんらの保証も、かかる免責が法的に無効とされた場合を除き、行われないものとします。

目次

第1章 SPARC Enterprise M8000/M9000 開梱の手引き 1

梱包箱の場合 1

木枠梱包の場合 4

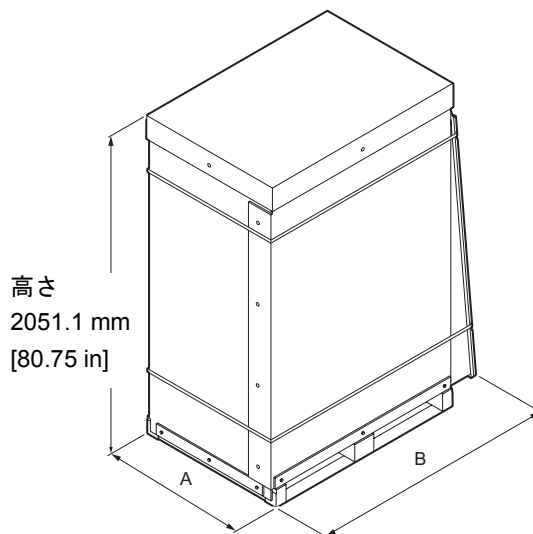
第 1 章

SPARC Enterprise M8000/M9000 開梱の手引き

木枠に梱包されている場合は、本書 4 ページの「木枠梱包の場合」を参照してください。

梱包箱の場合

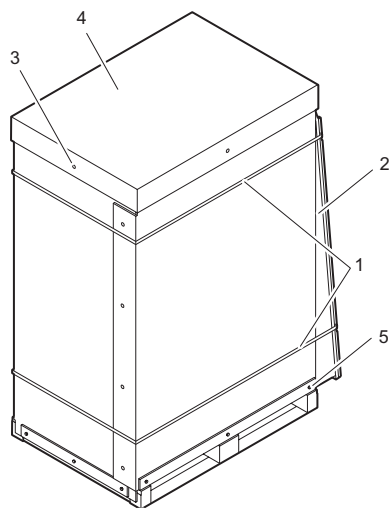
- 1 出荷用梱包箱の外側にある金属製のバンドを外すために、ニッパーなどの工具を用意します。梱包箱を開けるためにドライバー及びモンキーレンチまたはスパナ (No.18 および 30) を用意します。筐体の梱包を解くには、筐体の 3 方に 1 m (3.3 フィート) 以上のスペース、筐体を降ろす方向には、4.5 m (15 フィート) のスペースが必要です。筐体は、パレットのどちら側からも降ろすことができます。傾斜路は、パレットのどちら側にも取り付けられます。最終的な場所を検討するときには、「RAMPS ATTACH THIS END」マークおよび出荷用梱包箱の外に記載されている図に注意してください。梱包箱の出荷ラベルが付いている方が、筐体の正面です。



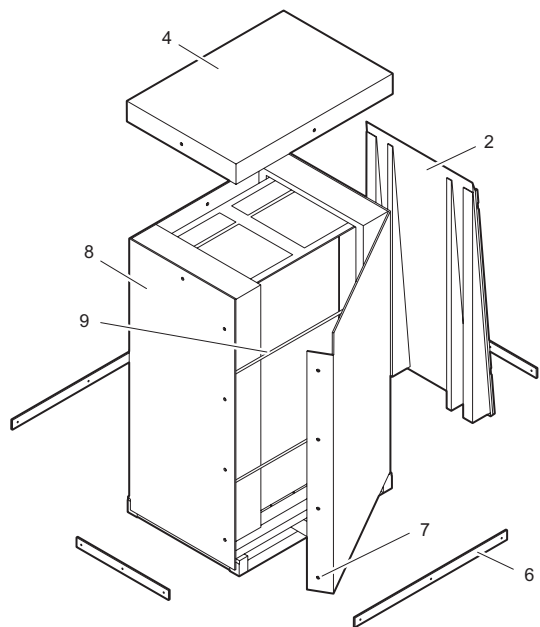
筐体	A	B
M8000	950 mm (37.4 in)	1630 mm (64.2 in)
M9000	1050 mm (41.3 in)	1630 mm (64.2 in)
電源筐体	1000 mm (39.4 in)	1440 mm (56.7 in)

2 出荷用梱包箱を最終的な設置場所にできるだけ近づけます。筐体をパレットから移動し、傾斜路を使用して床に降ろすには、筐体の3方に1 m (3.3 フィート) 以上のスペース、筐体を降ろす方向には、4.5 m (15 フィート) のスペースが必要です。

3 出荷用梱包箱のバンド (①) を切断し、傾斜路 (②) を取り外します。4 本の固定ネジ (③) (各面に1つずつ) をドライバーで外して上蓋 (④) を外します。

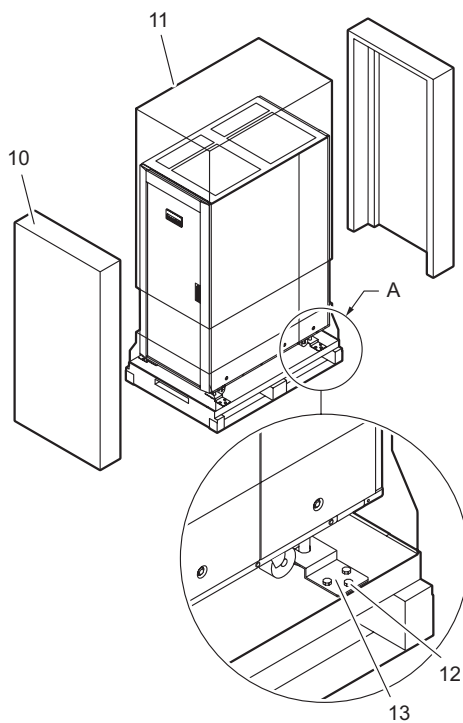


4 12本のボルト (⑤) をモンキーレンチまたはスパナ (No.18) で取り外し、4 枚の板 (⑥) を取り外します。4 本の固定ネジ (⑦) をドライバーで外して、外側の梱包箱 (⑧) を取り外します。



5 内側のバンド(⑨)を切断し、2枚のパッド(⑩)を取り外します。外側のビニール袋(⑪)を外します。12本のボルト(⑫)をモンキーレンチまたはスパナ(No.18)で外し、4個の固定金具(⑬)を取り外します。

6 筐体を降ろす側に傾斜路(②)を設置し、パレットに添付されているUボルト(⑭)を差込み、パレット(⑮)と傾斜路(②)を固定します。



7 4本の台足(⑯)をモンキーレンチまたはスパナ(No.30)で回転させて上げます。

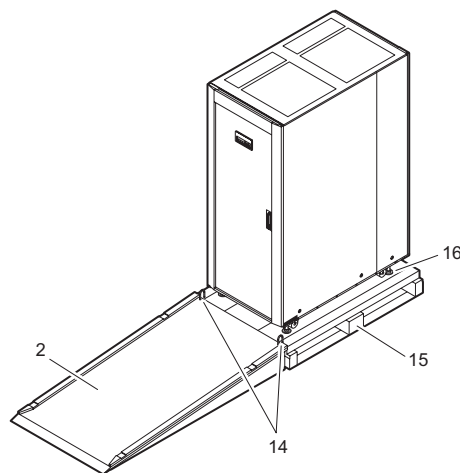


注意
扉の通気穴部を押すと扉が変形します。筐体を移動する場合は扉の外周部を押して下さい。

パレット(⑮)から筐体を離します。



注意
上げ床のコンピュータールーム環境での冷却の要件については、『SPARC Enterprise M8000/M9000 サーバ 設置計画マニュアル』を参照してください。



筐体を設置場所まで移動します。筐体の四隅にある4本の台足(⑯)を、床に届くまで伸ばします。安定していることを確認するため、調整脚をさらに4分の1回転させて固定します。



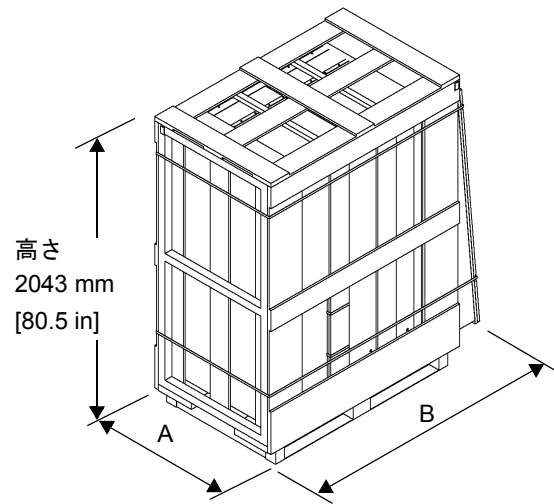
注意

梱包材はつぶれるので、再使用はできません。ユーザーの指示に従って、これらの梱包材は廃棄してください。できるだけリサイクルして、廃棄する量を減らしてください。

- 8** 以降の作業については、『SPARC Enterprise M8000/M9000 サーバ インストールガイド』を参照してください。

木枠梱包の場合

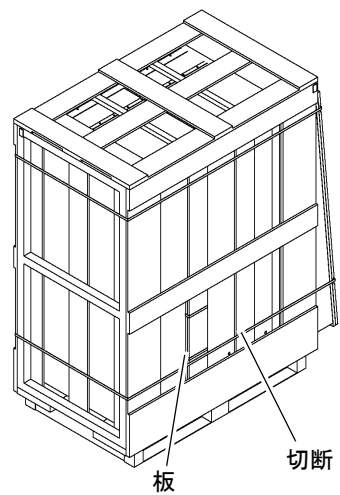
- 1** 木枠梱包箱の外側にある金属製のバンドを外すために、ニッパーなどの工具を用意します。梱包箱を開けるためにドライバー及びモンキーレンチまたはスパナ (No.18 および 30) を用意します。筐体の梱包を解くには、筐体の 3 方に 1 m (3.3 フィート) 以上のスペース、筐体を降ろす方向には、4.5 m (15 フィート) のスペースが必要です。筐体は、パレットのどちら側からも降ろすことができます。傾斜路は、パレットのどちら側にも取り付けられます。最終的な場所を検討するときには、「RAMPS ATTACH THIS END」マークおよび出荷用梱包箱の外に記載されている図に注意してください。梱包箱の出荷ラベルが付いている方が、筐体の正面です。



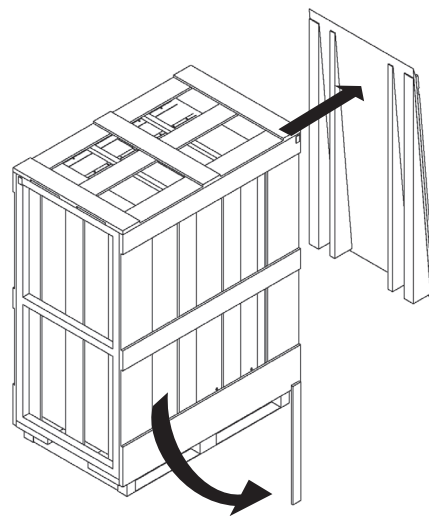
筐体	A	B
M8000	950 mm (37.4 in)	1710 mm (67.6 in)
M9000	1050 mm (41.3 in)	1630 mm (64.2 in)
電源筐体	980 mm (38.6 in)	1520 mm (60.0 in)

- 2** 梱包箱を最終的な設置場所にできるだけ近付けます。筐体をパレットから移動し、傾斜路を使用して床に降ろすには、筐体の 3 方に 1 m (3.3 フィート) 以上のスペース、筐体を降ろす方向には、4.5 m (15 フィート) のスペースが必要です。

3 梱包箱のバンドを切断します。

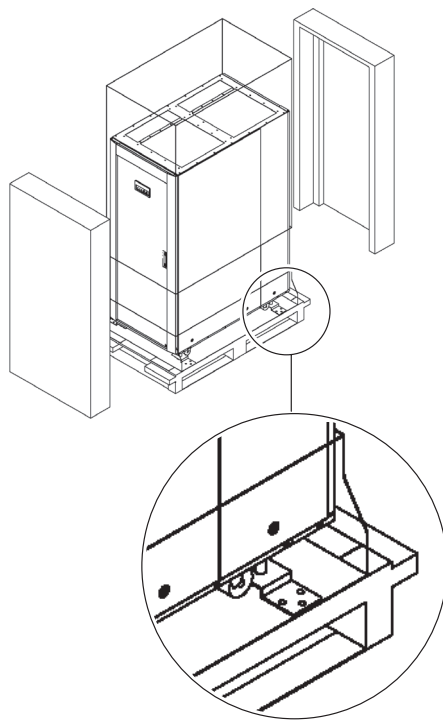


4 傾斜路と板を取り外します。

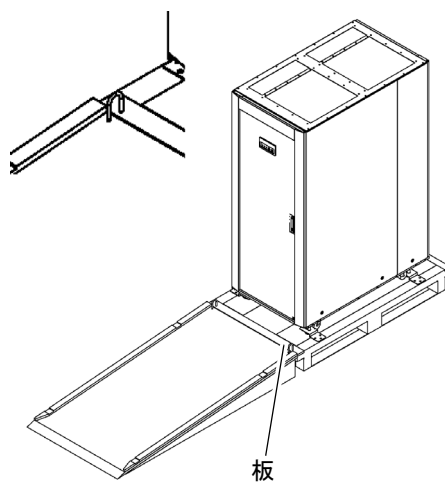


5 ボルトを取り外し、外側の木枠を取り外します。
次に、保護カバーを固定しているバンドを切断します。

- 6** 外側のビニール袋を外します。
12本のボルトをモンキーレンチまたはスパナで外し、4
個の固定金具を取り外します。



- 7** 手順4で取り外した板を傾斜路と梱包箱の間に設置し、パ
レットに添付されているUボルトを差し込み、傾斜路と
板を固定します。



- 8** 以降の作業は、梱包箱の場合の手順7以降を参照してください。